

お盆期の交通事故防止

～安全は目配り 気配り 思いやり～

8月はお盆の帰省や行楽など、運転の機会が増えるとともに、その解放感からスピードを出し過ぎたり、長距離運転の疲労が原因となる重大事故が多発するおそれがあります。運転される方は、次のことに注意してください。

① 無理のない計画を。

お盆時期は渋滞が予想されます。余裕のある計画を立てましょう。

② スピードを抑えた安全運転を。

解放感からスピードを出し過ぎたり、先を急ぐあまり無理な追い越しや車間距離の不保持は重大事故の原因となります。余裕のある安全運転で事故を防止しましょう。



③ 疲れを感じたら休憩をとって気分転換を。

運転中に少しでも疲れや眠気を感じたら、

無理をしないで休憩しましょう。また、長時間運転する時は、少なくとも2時間に一度は休憩しましょう。同乗者の方は、ドライバーが疲れているようなら休憩を勧めましょう。



④ しっかりと前を見て運転に集中を。

同乗者との会話に夢中になったり、目的地を探しながらの運転は、事故につながります。運転中はしっかり前を見て運転に集中しましょう。また、カーナビや目的地の確認は、安全な場所に停止して行いましょう。

⑤ 全ての座席でシートベルトの着用を。

車に乗ったら、まずシートベルトを着用し、小さなお子さんにはチャイルドシートを使用しましょう。「後ろの席は安全」という考えは、大きな間違いです。



— 76 —

まちが花でいっぱい
そのお手伝いを続けたい

最上 英雄さん (笹川)

北海道フラワーマスター

鹿追地区連絡協議会 会長

平成22年4月から北海道フラワーマスター鹿追地区連絡協議会の会長を務める最上さん。同協議会は平成12年に発足、現在会員数は66人。会長は最上さんで4代目となる。フラワーマスターとは、花の育成管理や街並み景観に配慮した植花に関する知識・技術を持ち、花のまちづくりのリーダーとして積極的に指導・助言できる方で、平成8年から北海道が認定している。最上さんは入会以前から花に取り組んでいたが、平成16年、清里町で開催されたフラワーマスター認定講習会を受講したことがきっかけで入会。会長就任後も自ら率先して活動し会を運営する。

「当初の会員数をおおむね維持し、継続して活動をしているよ。最近は、もともと花に関心があり、退職して余裕ができていきり活動する会員もいる」協議会の活動は、4月下旬の道路ボランティア清掃に始まり、公共施設や道の駅しかおい、養護老人ホームなど各施設の花壇やガーデニング植栽支援、町民ホール前に展示するクマをはじめとするトピアリー植栽など、特に春から夏にかけて町中が花でいっぱいになるよう精力的に活動を行う。

気をつけて！ 悪質商法

8月の消費生活相談員相談日

8月の「消費生活相談員による来町相談日」は次のとおりです。皆さまからの相談は秘密を厳守しますので、安心してご相談ください。

- 相談日 8月14日(火) 午後2時00分～4時30分
- 会場 トリムセンター
- 相談員 上村正子(かみむらまさこ) 帯広市在住

「サクラサイト商法」にご注意を！

サイト業者に雇われた「サクラ」が異性、芸能人などになりすまして、「悩みを聞いてほしい」「相談相手になってくれればお金をあげる」「私の遺産を受け取ってください」などとメールを送り、有料のメール交換サイトへ誘導。高額な利用料を請求する手口です。

◆ 次のことに注意しましょう

- ・利用のきっかけとなる迷惑メールには返信しない。特に「お金をあげる」「著名人に会える」など、本音が確認できない相手とはメールを交換しない。
- ・登録や一定期間の利用が無料であっても、途中から有料となるサイトが多い。有料となる時点で、やり取り内容や相手が本当か確認できない場合は、お金を支払わない。
- ・また、将来得られるという収入を前提とした支払いはいしてはいけません。万が一、サービスを利用する場合は支払った合計金額をこまめに確認する。
- ・詳細な個人情報や業者に伝えた場合にトラブルが生じている場合もみられるので、身分証などの提示を求められなくても、氏名・住所などの個人情報を安易に出さない。

